

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	盟和産業株式会社					
代表者名	氏名	飯塚 清	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	神奈川県厚木市寿町3-1-1 ルリエ本厚木					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	3 1 輸送用機械器具製造業				
主たる事業の概要	自動車部品・付属品製造業					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	3956	3837	3950	3832	3527
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	8996	8726	9011	8773	7994
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	0
自動車の台数	台	0		0	0	0
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	0				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	平成 28 年度
------	----------

計画期間	平成 29 年度～ 平成 31 年度
------	--------------------

報告対象年度	平成 31 年度
--------	----------

3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	長野工場の管理課（総務部署）で閲覧可能です。又、閲覧に関しては、事前連絡をお願いします。但し、受付対応時間を月曜～金曜のAM10:00～PM4:00とさせていただきます。（連絡先電話番号 0265-43-3111）
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

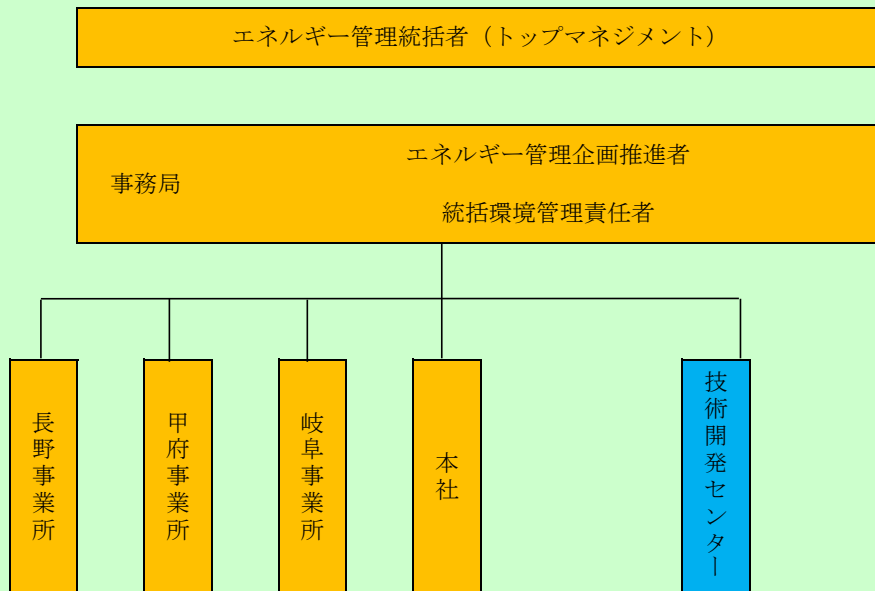
4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

環境方針（2017年4月）

1. 環境関連法規制及びその他の要求事項を順守すると共に、地球規模の環境問題に対する理解を深め、社会との協調・共生を目指します。
2. 主製品の自動車用内装部品・プラスチックの土木・建築部材等の設計、開発、製造に係る事業活動及び部品について、環境に関する影響評価や課題を考慮して環境改善活動と汚染の予防を継続的に実施します。
3. 省エネルギー技術とリサイクル技術を活用した製品開発及び生産プロセスで発生する無駄を削減することで、廃棄物、温室効果ガス（GHG）、環境負荷物質の極小化を目指します。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制

省エネ委員会運用組織図



長野事業所「温暖化対策責任者」長野工場長
「温暖化対策担当者（個別票）」製造技術G

*4回/年会議を開催し、省エネ活動への取組み、方向性を議論する。

実際に運用する部署・管理者

運用する中で、省エネに関わる部署

5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

省エネ委員会 年/2回（10月・3月）開催

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	8,996	t-CO ₂	売上金額	49.55	単位	億円	
28年度	調整後排出量	8,956	t-CO ₂	基準原単位	181.55	t-CO ₂ /	億円	
目標年度	目標排出量	8,726	t-CO ₂	目標原単位	176.10	t-CO ₂ /	億円	寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
31年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%		
目標設定に関する説明	エネルギー管理指定工場であり、目標設定は年に1%以上削減する。							※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	9,011	t-CO ₂	売上金額	50.55	単位	億円	
	調整後排出量	8,962	t-CO ₂	原単位	178.26	t-CO ₂ /	億円	寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
29年度	削減率	(0.17)	%	削減率	1.81	%		
排出量等の増減理由	新規立上がりマット製品の材料構成が変わり、社外からの調達から工場内での成形設備加工品となり排出量が増えてしまった。							
第二年度	排出量	8,773	t-CO ₂	売上金額	54.33	単位	億円	
	調整後排出量	8,735	t-CO ₂	原単位	161.48	t-CO ₂ /	億円	寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
30年度	削減率	2.47	%	削減率	11.05	%		
排出量等の増減理由	設備の統廃合により、低稼働ラインの廃止による低減が出来た。							
第三年度	排出量	7,994	t-CO ₂	売上金額	52.02	単位	億円	
	調整後排出量	7,949	t-CO ₂	原単位	153.67	t-CO ₂ /	億円	寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
31年度	削減率	11.13	%	削減率	15.35	%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由	前年度の設備統廃合の効果が12ヶ月分の効果として現れている。また、水銀灯や蛍光灯のLED化を順次実施した事などで削減できた。							

様式1号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量	0	t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	目標削減率		%	目標削減率		%		
目標設定に関する説明								※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			
年度						
目標年度	目標排出量	0	t-CO ₂	削減率		%
年度						
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率		%
年度						
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率		%
年度						
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率		%
年度						
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握						
	2	エコドライブの励行						
III、IV	—	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		状況	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	310500 生産工程のエネルギー管理	29			
2	エネ起	310200 生産設備等の保全管理	29			
3	エネ起	310200 配管・電源系統図の整備	29			
4	エネ起	310300 計測器の設置運用	29			
5	エネ起	310300 各種データ管理	29			
6	エネ起	310400 エネルギー消費原単位	29		29	110
7	エネ起	350601 不要変圧器の遮断	29		29	50
8	エネ起	350602 力率管理	29			
9	エネ起	380799 人感センサー設置	29			
10	エネ起	330207 局所管理	29			

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO ₂					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO ₂					
J-クレジット制度により 創出されたクレジット	tCO ₂					
県が認証したクレジット	tCO ₂					
電気の利用に伴うもの	tCO ₂	40		49	38	45
低炭素電力の利用	tCO ₂					

様式1号
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	1	8,996	1	9,011	1	8,773	1	7,994
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満								
合計	1	8,996	1	9,011	1	8,773	1	7,994

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0	0	0
CH ₄	0	0	0	0
N ₂ O	0	0	0	0
HFC	0	0	0	0
PFC	0	0	0	0
SF ₆	0	0	0	0
NF ₃	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

1.3 次世代車使用台数、導入計画及び実績 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0	0	
電気自動車	0	0	0	
燃料電池自動車	0	0	0	
クリーンディーゼル自動車	0	0	0	
その他 (ハイブリッド等)	0	0	0	
合計	0	0	0	0
自動車総数	0	0	0	0
次世代車導入割合				

様式1号
(総括票)

14 中小企業支援状況

区分	内容
中小企業への省エネ診断	なし
その他	いいむす21への参加

15 交通対策状況

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	長野県の主催の活動に参加
公共交通機関の利用促進	なし
来客者の交通対策	駐車場利用者へのアイドリングストップ実施の周知
物流の合理化	バッテリーフォークリフトへの入れ替え

16 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1	ISO14001	2001年
2		
3		

17 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	廃棄物の数量管理進捗 徹底分別による削減 リサイクル率の向上
第一年度実績	基準年度継続実施（廃棄物の数量管理進捗 徹底分別による削減 リサイクル率の向上） 外灯の一部LED照明への交換実施。
第二年度実績	基準年度継続実施（廃棄物の数量管理進捗 徹底分別による削減 リサイクル率の向上） 事務所・食堂LED照明への交換実施。
第三年度実績	基準年度継続実施（廃棄物の数量管理進捗 徹底分別による削減 リサイクル率の向上） 外灯（水銀灯）からLEDに変更。

18 自由記載欄

区分	内容	削減量(tCO ₂)
基準年度以前の取組み		
その他		